

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	いわさき・こどもの育ち支援センター LUCIA		公表日		令和8年3月31日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12	2	・子どもの手が届くところに危険なものは置かない。活動の際に気が散らないように掲示物はシンプルにしている。 ・エリア内の倉庫を利用し、各クラスの荷物を減らすことができている。 ・教室の広さは人数に合っている。	・新園舎となり、使い慣れない部分があります。収納場所やエリアの運用方法など、今年度の状況を踏まえて徐々に改善したいと考えています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12	2	・十分に配置されていると思う。 ・職員数が足りないとは思わないが増やす必要は出てくると思う。 ・積極的に事務仕事を勧められるよう職員同士で工夫している。	・基本的には足りているが、行事や急な欠員が出たときに不足を感じることもある。 ・利用児童の増加に伴い、職員の増員も可能な限り検討します。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	14	0	・利用児が気付かぬ間に部屋から出てしまうことがないよう、環境面で安全が守られている。 ・鍵があつたり、気になりそうなものは目隠しをされていたり工夫されている。 ・広すぎず狭すぎず、なるべく刺激になるものが見えないようカーテンを使用し落ち着いて生活できるよう工夫している。	・子どもが常時使用しない共有部分も広いので、子どもたちの気が散らないように環境面の工夫ができるとよい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	14	0	・毎日、トイレ、教室、廊下の拭き掃除をし清潔な空間であるよう心がけている。 ・毎日清掃を丁寧にしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	12	2	・利用児が落ち着きたい時に、玄関にある交流スペース等を利用してきている。 ・パーティションを使用することで、個別の空間を作ることができている。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	13	1	・打ち合わせや振り返り、会議での共有が随時できている。 ・上手くいかなかった事は共有し合い、次回の行事の開催等に活かすことが出来ている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0		・年に1回の事業所評価だけでなく、保護者会等も話しやすい雰囲気となるよう工夫、改善の余地がある。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0	・文書化して短時間勤務の職員も把握できる状態にしている。 ・月1回の会議で話すことができている。	・ミーティングやカンファレンスは毎日行われているが、方法については改善できる部分がある。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	2		・第三者評価は受けていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	14	0	・階層別、テーマ別等、法人全体で計画的に研修予定が組まれている。 ・事業所単独で、外部講師を招いて研修も実施している。	・研修の機会が多く嬉しいが、人員配置などの観点から参加が難しいこともあり、開催時間等の工夫が必要。 ・研修レポートの作成を負担に感じている職員もいるため、様式や提出方法を検討していきたい。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	14	0		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	14	0	・保護者と話す機会が日頃から多く設けられており、保護者の様子が分かりやすく意見も聞きやすい。 ・職員から積極的に話しかけ、相談しやすい雰囲気を作るようにしている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	14	0	・担任とエリア担当がいることで、色々な視点から利用児についてモニタリング等を行う事ができている。 ・言語聴覚士と話す機会が増え、言語訓練での様子等を聞くことで支援に活かすことができている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	14	0	・全通園児の計画書を全職員が確認している。	・職員同士が集まって子どもの支援について話せる場が設けられるようけんとうしていく。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	13	1		・標準化されたツールを取り入れてはいるものの、活用については改善するよう努めたい。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	14	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	1	・職員同士で活動を行う上でのアドバイスをいただくことができている。	・活動内容を他職員と共有し、改善点を話し合ったりいいアイデアを共有できるよう改善していきたい。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13	1	・同じ活動でもねらいを変え、そのねらいにあった工夫をしている	・職員個々では改善しているものの、工夫した内容をチームで共有できるよう改善したい。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	14	0	・同じ活動であっても、子どもによって難易度を変える等、個別に対応することがある。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	14	0	・基本はクラス単位を中心に出来ているが、他違う職員ととも役割分担や支援内容を確認できるよう努めたい。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	14	0	・全体でのカンファレンスだけでなく、クラス間やエリア内でも振り返りを行うことができている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	14	0		・記載した記録を見直す時間を設けるなど、支援の改善や情報共有を適切に行いたい。

	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	14	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	14	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	14	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	13	1	・移行時期を意識して支援内容を変化させる様に工夫している。 ・引き継ぎや見学を行っている。	・移行後の引継ぎについて、方法や担当者を検討したい。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	14	0	・移行時期を意識して支援内容を変化させる様に工夫している。 ・引き継ぎや見学を行っている。	・移行後の引継ぎについて、方法や担当者を検討したい。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	13	1		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	14	0		
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	14	0		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	12	・プログラムとしては実施していないが、親子遠足などでは地域資源を活用し、関わる機会となっている。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	14	0	・送りやお迎えの時間になるべく多くの会話をするようにしている。 ・送迎利用児にも、できるだけ丁寧に伝えるよう心がけている。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	14	0		・働いている保護者が増え、参加したいけど難しい保護者がいるため、開催回数や日程などの工夫が必要。合わせて、ペア取れができるスタッフの育成も課題となっている。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	14	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	14	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	14	0	・家庭訪問、保護者会で丁寧に説明している。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	14	0	・悩みや相談に対して助言に悩む時は必ず職員間で共有し回答するよう心がけている。 ・担任へ相談のあった事は、直ぐにエリア担当や管理者へ情報共有をするようにしている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	13	1	・親子通園日や茶話会などを通して交流の場を設けている。 ・きょうだいも参加可能な行事も開催している。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13	1		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	13	1		・一斉連絡ができるシステムも検討したいが、書面でのお知らせ、口頭での連絡・確認を通してコミュニケーションにつながっている。 ・母国語が日本語でない保護者への案内えお、今後検討していきたい。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14	0	・個人情報は施錠やセキュリティーシステム等で管理している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	14	0	・個別対応だけでなく、緊急時に一斉連絡できる方法も導入している。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	13	1	・法人全体の行事に参加することはできている。	
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	3		・研修はあるが周知、訓練の方法を検討する必要がある。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	5		・今年度、訓練時期が遅かったが、毎年の訓練を通して計画をよりブラッシュアップさせたい。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	13	1		・保護者からの事前情報で把握しているが、不足する部分もあるため、周知方法の検討が必要。

非常時等の対応	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	3	・今年度は対象児がない	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	3		・計画があるものの周知が課題。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	3		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	14	0	・結果を月1会の会議内で共有している。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	14	0	・法人内の虐待防止委員会が中心となり、毎月チェックリストで各自の言動を振り返る機会を設けている。 ・結果を月1会の会議内で共有している。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	3	・年一回研修を行っている。	